

e-Jan ネットワークス、ハイブリッドワーク時代の SaaS 活用を加速する

新ソリューション「CACHATTO SecureContainer Cloud」の提供を開始

- BYOD からのクラウドサービスのセキュアな利用を可能にし、テレワークの生産性を向上 -

テレワークプラットフォーム「CACHATTO®」（以下 CACHATTO）を開発・提供する e-Jan ネットワークス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：坂本史郎 / 以下、e-Jan ネットワークス）は、企業のセキュアなハイブリッドワークに必要なデジタルワークプレイスを提供するセキュアコンテナソリューション「CACHATTO SecureContainer Cloud」の提供を開始いたします。本ソリューションの提供開始は、2021年12月1日を予定しています。



■ ハイブリッドワークに適した“コンテナ型”セキュリティーソリューション「CACHATTO SecureContainer Cloud」

CACHATTO SecureContainer Cloud（カチャット セキュアコンテナ クラウド、以下 CACHATTO SecureContainer）は、テレワークで利用する Windows PC 上に隔離・暗号化された業務領域（セキュアコンテナ領域）を生成し、その領域にてアプリケーションを利用することでセキュアなテレワーク環境を提供します。

この領域は、通常のユーザー領域とは完全に隔離されており、領域間でのファイルの移動や共有が制限されています。そして、HENNGE ONE や Gluegent Gate をはじめとするクライアント証明書発行・認証機能を持つ認証プロバイダー（IDaaS）と連携することで、クラウドサービスへのアクセスはセキュアコンテナ領域のユーザーにのみ限定することが可能です。これにより、BYOD 環境の PC からも安全にクラウドサービスを利用することができ、さらに VPN 接続や社内のネット

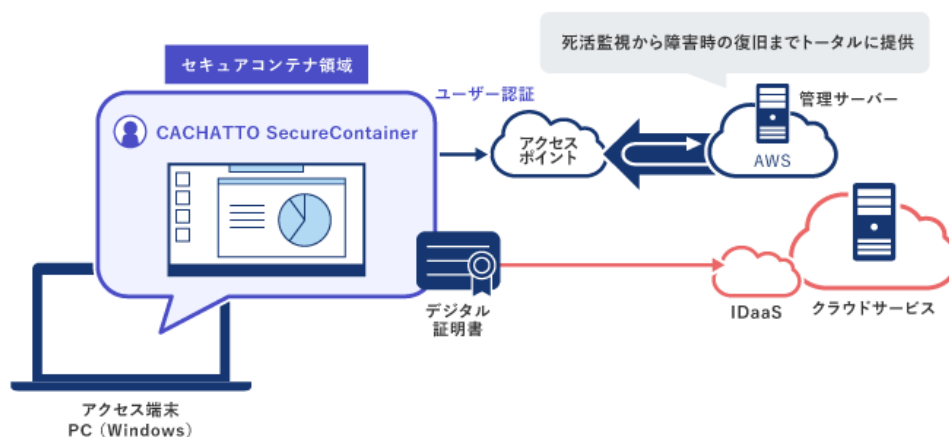
ワークを経由することなくクラウドサービスに直接アクセスすることで、快適なレスポンスで様々なクラウドサービスを利用できます。

また、CACHATTO SecureContainer が提供する仮想ディスク暗号化機能に加え、Windows に搭載されているデータ暗号化機能である Windows BitLocker と併用することで、より強固なセキュリティ対策も可能です。

以上により、利用者は Web 会議への参加、Office 文書の Windows PC 上での作成/編集などの業務をセキュアかつ快適に実施することができます。

CACHATTO SecureContainer ユーザーのログインの認証やセキュリティポリシー設定に利用する管理サーバーやアクセスポイントはクラウドサービスとして提供されるため、企業の情報セキュリティ管理者はサーバーの個別の運用を伴わず、アセットレスに導入することが可能です。

なお、「CACHATTO SecureContainer」は、今般提供を開始する Windows 向けのクライアントアプリケーションに加え、今後、その他 OS プラットフォームへの対応も予定しております。



<構成イメージ>

■ CACHATTO SecureContainer のメリット

従来 Microsoft 365 等の業務用 SaaS の社外から利用には、セキュリティ対策が施された会社支給 PC でのアクセスが一般的ですが、CACHATTO SecureContainer により、社員の自宅 PC などからもセキュアにアクセスできるようになることで、企業は社員へ業務用 PC を貸与することなく、安全なハイブリッドワーク環境を整備できます。

■ CACHATTO SecureContainer 開発の背景

e-Jan ネットワークスは 2000 年の設立以来、「CACHATTO」を中心としたリモートアクセスソリューションの開発に取り組んでまいりました。「CACHATTO」はアクセス端末にデータを残さないセキュリティを一貫して実現し、スマートデバイスを活用したモバイルワークからコロナ禍におけるリモートワークに至るまで、あらゆるビジネスシーンのテレワークをセキュアに実現するマルチデバイスプラットフォームです。スマートデバイス向けのリモートアクセスツールとしてトップシェア^{※1} の実績を誇り、2021 年 10 月時点で累計 1,500 社 75 万ユーザーの出荷実績があります。

昨年度からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、多くの企業で従業員の在宅勤務を推進する ICT 基盤として、社内ネットワークに接続された PC へのリモートデスクトップ接続ソリューションや仮想デスクトップ (VDI)、DaaS (Desktop as a Service) の導入が拡大しました。そして現在では、感染者の減少や緊急事態宣言等の解除を契

機として、出社勤務と在宅勤務を組み合わせたハイブリッドな働き方（ハイブリッドワーク）が取り入れられ、ワークスタイルの多様化が進んでいます。このようなワークスタイルが恒常的なものとして定着するうえで、それを支える ICT ソリューションには強固な情報セキュリティとともに、従業員の労務管理やテレワークにおける生産性向上に資する機能が求められています。

リモートデスクトップ接続や DaaS の利用などのインターネットを介した PC 画面転送型ソリューションは、情報セキュリティの観点において、テレワーク実施環境への業務データの持ち出しを制限できるというメリットがある一方、ネットワーク環境が業務パフォーマンスに与える影響が少なからずあり、さらに Web 会議等の高トラフィックアプリケーション利用において制約が発生するなど新たな課題も顕在化してきています。

このような課題に対するソリューションとして、e-Jan ネットワークスは「CACHATTO SecureContainer Cloud」を開発しました。

■ 参考価格（税別）

| ユーザー数 | 年間利用料（1 ユーザーあたりの月額） |
|------------|---------------------|
| 10 ユーザー | 120,000 円（1,000 円） |
| 50 ユーザー | 514,800 円（ 858 円） |
| 100 ユーザー | 853,200 円（ 711 円） |
| 110 ユーザー以上 | 別途お問い合わせ |

※ 最小ユーザー数は「10 ユーザー」です。またユーザー数のご購入単位は「10 ユーザー毎」です。

※ 本製品は年次更新が必要です。

※ 上記価格にはクラウドサービスとして提供される管理サーバーを含みます。

■ サービスの主な機能

- ・ セキュアな隔離領域によるデータ保護（フォルダアクセス制御によりファイル移動を制御）
- ・ 仮想ディスクによるユーザーファイル暗号化
- ・ クライアント証明書などを用いた IDaaS との認証連携、クラウドサービスへのアクセス制御
- ・ ローカル環境での安全なアプリケーション利用（Web 会議や Office ファイル編集）

■ 連携検証済みの認証プロバイダーサービス（IDaaS）

※ 記載の製品はアルファベット順）

- ・ HENNGE ONE（HENNGE 株式会社）
- ・ Gluegent Gate（サイオステクノロジー株式会社）

■ CACHATTO について

CACHATTO は、2021 年 10 月時点で 1,500 社 75 万ユーザーが利用する法人向けリモートアクセスサービスです。スマートデバイスや PC などのマルチデバイスに対応し、データを端末に残さないセキュリティを一貫して実現。リモートアクセスを統合的に認証・制御できるテレワークプラットフォームとして、企業・官公庁・自治体で導入されています。

■ e-Jan ネットワークス株式会社について

e-Jan ネットワークス株式会社は、2000 年 3 月に設立以来、『テレワークにセキュリティを』を標榜し、テレワークプラットフォーム CACHATTO および関連製品の企画・開発・販売・運営を中心として事業を展開しております。

<会社情報>

代表者名： 代表取締役 坂本史郎

従業員数： 127 名（2021 年 10 月 1 日現在、パートタイム従業員含む）

URL： <https://www.e-jan.co.jp/>

※1 デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社による「外部脅威対策ソリューション市場の現状と将来展望 2020 年度【サイバーセキュリティソリューション市場 16 版目】」（2020 年 12 月発行）の「スマートデバイス用リモートアクセス ツール」分野において、2019 年度出荷金額 1 位（シェア 40.5%）

※ CACHATTO は、e-Jan ネットワークス株式会社の登録商標です

※ その他本リリースに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です